

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 2020年7月17日

【会社名】 株式会社デサント

【英訳名】 DESCENTE,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 小 関 秀 一

【本店の所在の場所】 大阪市天王寺区堂ヶ芝一丁目11番3号

【電話番号】 (06) - 6774 - 0365

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員 土 橋 晃

【最寄りの連絡場所】 大阪市天王寺区堂ヶ芝一丁目11番3号

【電話番号】 (06) - 6774 - 0365

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員 土 橋 晃

【縦覧に供する場所】 株式会社デサント東京支店
(東京都豊島区目白一丁目4番8号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、2020年7月15日開催の取締役会において、当社の100%子会社として新たに設立した『デサント』ブランドの中国商標権等を保有する管理会社であるDescente China IP Limited（以下「DC-IP」といいます。）の株式を、『デサント』ブランドの中国事業に係る合併会社である、Descente China Holding Limited（以下「DCH」といいます。）へ現物出資すること等により当社グループによるDCHに対する持株比率を引き上げる再編（以下「本件再編」といいます。）に係る契約の締結を決議いたしました。これに伴い、当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2020年7月15日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当該事象の概要

当社は、2016年4月、中国における『デサント』ブランド展開のため、安踏体育用品有限公司（本社：中国福建省 廈門市、代表者：丁世忠）（以下「Anta」といいます。）の子会社である安迪体育用品有限公司（以下「Andes」といいます。）60%、当社の子会社のデサントグローバルリテール株式会社（本社：韓国 ソウル市、代表取締役社長：金勳道、以下「DGR」といいます。）30%、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長COO：鈴木善久）の子会社であるITOCHU Textile Prominent(Asia)Limited（本社：中国 香港市、代表取締役社長：森田洋、以下「IPA」といいます。）10%の出資比率でDCHを設立しました。

当社は、当社が保有する『デサント』ブランドの中国における商標権等をDC-IPを通じてDCHに保有させ、今後の『デサント』ブランドの中国での展開の更なる加速・拡大を図るため、当社の保有するDC-IPの発行済株式のうち90%をDCHへ現物出資すること等によりDCHへの出資比率を現状の30%から40%に高め、同ブランドの中国事業に係る収益を拡大いたします。

以上を踏まえ、当社は、2020年7月15日、当社取締役会において、本件再編に係る契約を締結することを決議いたしました。

なお、本契約は同日付で締結済みであります。

契約締結後、当社は、当社が保有する『デサント』ブランドの中国における商標権等をDC-IPに現物出資します。その後、(1)当社は、当社の保有するDC-IPの発行済株式のうち90%をDCHへ現物出資することで、DCHの株式を追加取得し、(2) Andesは、DCHの第三者割当増資を引き受けるとともに、DGR及びIPAから、DCH株式の一部を譲り受けます。以上のステップにより、DCHに対する各社の出資比率は、Antaグループ54.0%、当社グループ：40.0%、伊藤忠グループ：6.0%となります。

日程

(1) 契約日	2020年7月15日
(2) クロージング 当社によるDC-IP株式のDCHへの現物出資 及びDCH株式の取得 AndesによるDCHの第三者割当増資引受 DGR及びIPAによるDCH株式の一部のAndes への譲渡	2020年12月下旬（予定）

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2021年3月期の連結業績において、持分変動差額（特別利益）約4,000百万円が発生する見通しであり、2021年3月期の連結業績予想に織り込み済みです。